

2022.11月号 Vol.61



ワイズニュース

◆◆◆◆◆ 年末年始休業のお知らせ ◆◆◆◆◆

2022年(2月29日(木)～2023年1月4日(水)

(2月28日(水)午前受付分まで当日発送です。
それ以降のご注文は1月5日(木)の発送と
なりますのでご了承ください。

ご迷惑をおかけ致しますが何卒よろしくお願い
致します。

北海道、中国四国地方、九州地方は西送にて
2日間かかりますのでご注意ください。



発行 株式会社ワイズ
〒242-0007 神奈川県大和市中央林間3-7-13-3F
TEL: 046-240-9695 FAX: 046-240-9697
ホームページ: <https://ys-velvet.com>
メール: info@ys-velvet.com
営業時間: am 9:00 ~ pm 5:00 (土日祝は休み)
ご注文は税込み15,000円以上で送料無料となります。



ホームページ



LINE

◆◆◆◆◆ 今までのなかった! 革命的ヘアカラー*ベルベットリファインドカラーとは?! ◆◆◆◆◆

今回は、よくご質問をいただく「マニキュアと直接染料の違い」をご紹介します。
どちらも、酸化染料(アルカリカラー)のように化学反応は起こしません。
そのため、どちらも酸化染料に比べて染着力は弱いですが髪の毛には優しい染料です。
絵の具のように最初から発色していて、カラー剤自体の色がそのまま髪の毛につく点は
似ていますが、性質に大きな違いがあります。

●マニキュア <赤2・紫401などのように記載されます>
マニキュアは「酸性染料」と呼ばれ、酸性染料が主体となっています。
酸性染料は分子が大きく、酸化染料のように毛髪内部には浸透しません。
マイナスの電荷を持っていて、毛髪表面のプラス部分に吸着します。
酸化染料と比べて持ちは良くありません。
皮膚につくとなかなか取れません。



●直接染料
直接染料は「HC染料」と「塩基性染料」があり、どちらも染着力がそれほど強く
ないため、この2つを併せて使用する場合があります。

●HC染料 <HC黄5などのように記載されます>
HC染料は電荷(プラス、マイナス)を持たずイオン結合はしません。
分子が比較的小さいため、キューティクルの隙間から毛髪内部に浸透し、分子間力に
よって染着します。ですが、簡単に流出しやすいためそれほど染着力はありません。

●塩基性染料(塩基性青99などのように記載されます)
塩基性染料は、酸性染料同様に分子が大きく毛髪内部には浸透せず、
プラスの電荷を持っていて毛髪表面のマイナス部分に吸着します。
毛髪のダメージ部分はマイナス電荷を帯びるため、ダメージ部分に染着しやすい
性質があります。

直接染料は皮膚についても取れやすいため、根元から染めることができます。
主にトリートメントカラーとして使用されます。

マニキュアと直接染料の違い、少しでもわかっていただけたでしょうか。
次回もお楽しみに!

